

萩内・はまゆう台地区 津波避難タワー(概要)

【建設目的】

- ① 津波発生時の緊急一時避難場所
- ② 平時における地区の自主防災活動拠点



【施設概要】

所在地	御浜町大字下市木 859 番地 (海拔 12m)	
施設構造	鉄筋コンクリート造	
施設概要	建築面積 79.29 m ² / 延床面積 236.10 m ² 高さ 地上 8.85m	
避難スペース	通路幅 1.5m (スロープ) ※ 車イス利用可能	
	3階	床面積 32.15 m ² / 高さ 地上 5m (海拔 17m) 最大収容人数 64 名 (1 名あたり 0.5 m ² 計算)
	屋上	床面積 35.23 m ² / 高さ 地上 7.9m (海拔 19.9m) 最大収容人数 70 名 (1 名あたり 0.5 m ² 計算)
想定津波高	16m (三重県地震被害想定 理論上最大クラス)	
想定利用人数	約 120 名	
総事業費	63,070,000 円	
着工	平成29年12月 1日	
完成	平成30年 5月14日	